

井上雅之 優秀審査員賞

「細胞たちへ」



のびてゆく だえん
ころがる しかく
私の輪郭をふちどって満たす
らせん

まばたきひとつぶんの時間の中で
過去と未来が重なり
残像としての私が
いる

カナタの声
解き明かされていく言葉
そのさざめきをまとい
私は呼吸を続ける

京都府京都市
小西 あつこ